

保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）

公表：令和6年3月1日

事業所名 コペルプラス平井教室

保護者等数（児童数）40 回収数 31 割合 76 %

| | | チェック項目 | はい | どちらともいえない | いいえ | わからない | ご意見 | ご意見を踏まえた対応 |
|---------|---|--|-----|-----------|-----|-------|---|--|
| 環境・体制整備 | ① | 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか | 28 | 2 | 1 | | 人数が多い場合は少しスペースが限られている面もなくはない（仕方ないところもある）/個別スペース狭い、プレイフォームは個別の場合十分 | 個別のお部屋は発達に障害を抱えるお子様が課題に集中して取り組みやすい広さや集中を削がないレイアウトを取り入れております。広さが必要な活動時には広めのお部屋、またはプレイルームを、といった具合に使い分けております。 |
| | ② | 職員の配置数や専門性は適切であるか | 225 | 6 | | | 以前より改善されていると思います。 | 退職に伴い欠員した職員の受け入れを3月より行うと共に児童指導員の専門性を活かした療育の提供に努めております。 |
| | ③ | 生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか | 29 | 1 | 1 | | | 壁面、窓、扉など環境への配慮を行うと共にわかりやすい構造を維持できております。 |
| | ④ | 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境となっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか | 30 | 1 | | | | 1日の清掃に加えて2度の換気&消毒で、常にお部屋をフレッシュに保つよう心がけております。 |
| 適切な支 | ⑤ | 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか | 30 | 1 | | | | カンファレンス、モニタリング、面談までお一人お一人様にしっかりと時間をとり計画書に反 |

| | | | | | | | | |
|------------------|--|---|----|---|----|--------------------------|---|---|
| 援 の 提 供 | | | | | | | 映らせていただいております。 | |
| | ⑥ | 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか | 28 | 1 | | 2 | SST を中心に支援して頂くことになり親が求めている内容だったのでとてもありがたいと思っています。 | 問合せ～体験、アセスメントまでの間に出来る限り具体的な事例を聞くよう心がけております。些細な事例が大きな支援に繋がっております。 |
| | ⑦ | 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか | 28 | 2 | | | | 指導員は毎回の療育に入る前に必ず計画書に目を通し、プログラムには必要なアレンジを加えて支援に携わるよう心がけて取り組ませていただいております。 |
| | ⑧ | 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか | 27 | 3 | | | 得意なことに対してはより難しくするなど子供に合わせて対応いただいている。/どうしても気分のむらがあるので自分の好きな作業を選んでいるので同じパターンになりがちになっている。/毎回子どもが飽きないプログラムが組まれていて楽しんでいます。/毎週いろいろなプログラムが用意されているとおもう。 | 個を観察するよう声を掛け合い、プログラムが独り歩きしないよう心がけております。 |
| ⑨ | 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか | 13 | 4 | 4 | 10 | 本人は保育園にかよっているの必要性は感じていない | 就学前のプログラムとして他児と交流する機会を設けていきたいと考えております。 | |

| | | | | | | | | |
|----------|---|--|----|---|--|---|---------------------------------------|---|
| 保護者への説明等 | ⑩ | 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか | 31 | | | | | |
| | ⑪ | 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか | 30 | 1 | | | ですがわかっていない所もあります。この遊びは何を促しているのか・・・など。 | 支援内容の説明にはできるだけゆっくりと、そして時間をかけあるよう努めてまいります。 |
| | ⑫ | 保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）が行われているか | 26 | 3 | | 2 | 何回かあったと気御基礎手織り | 今年は複数回の開催が出来るよう努めてまいります。 |

| | | | | | | | | |
|--|---|---|----|---|---|---|---|---|
| | ⑬ | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか | 31 | | | | きめ細やかなさおポートをいただいています。 | 療育中のお時間にできるだけ多くのかたへお声を掛けるよう心がけております。 |
| | ⑭ | 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか | 26 | 5 | | | 個別療育の後に話してくれる時間が短いのでその日の話のミドウしてもなってしまう。保護者としても話をまとめられていないのでしかたないとおもう。 | 保護者様からご相談を受け、対応させていただいております。もっと気軽にお声を掛けて頂けるような事業所を、全員が目指します。 |
| | ⑮ | 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか | 12 | 5 | 4 | 7 | | 集団を増やすことで自然と保護者様同士のかかわりが増えることを期待します。また今年は保護者会を開催できるようにがんばります。 |
| | ⑯ | 子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか | 24 | 2 | | 1 | | 就学前の相談やこだわりへの不安など、気軽に話していただきますので対応には注意深く当たらせていただいております。 |
| | ⑰ | 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか | 25 | 2 | | | 毎回FBがなされていると思う。 | もっとお声をかけてまいります。 |

| | | | | | | | | |
|---------|---|--|----|---|---|---|-------------------------------|--|
| | ⑱ | 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか | 21 | | 1 | 5 | | ブログ更新をLINEに上げるなどしては今後も引き続き発信を拡げてまいります。 |
| | ⑲ | 個人情報の取扱いに十分注意されているか | 26 | | | 1 | | |
| 非常時等の対応 | ⑳ | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか | 20 | 1 | 1 | 5 | 避難訓練があったと記憶している/休んでいる日もあるので不明 | 回数に限りがあり、すべての利用児童様に実施&体験いただくことが難しいですがブログや公式LINEなどを利用して様子を見ていただけたらと思います。情報発信をより活発にしております。 |
| | ㉑ | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか | 17 | 2 | 1 | 7 | | 令和5年度の訓練は3月初旬を予定しております。 |
| 満足度 | ㉒ | 子どもは通所を楽しみにしているか | 24 | 3 | | | 3月卒業となることが親子ともども寂しく思っています。 | 小学校にあがっても遊びに来てほしいです。多くの笑顔が溢れた教室だと感じております。 |
| | ㉓ | 事業所の支援に満足しているか | 27 | | | | | |

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。